こころだより

令和7年度5月

社会福祉法人東京児童協会　すみだ中和こころ保育園
〒130-0024　東京都墨田区菊川1-18-5
TEL 03-6666-9449　FAX 03-6666-9479

安心して過ごせる園を目指して

新緑のまぶしい季節となりました。入園・進級から1か月が経ち、子どもたちも少しずつ園生活のリズムに慣れ、笑顔で過ごす時間が増えてきたように感じます。

さて、先日、職員を対象とした園内研修を行いました。今年度の保育のテーマは「子どもも、保護者も、職員も安心して過ごせる保育園を創ろう」です。保育園は、子どもたちが初めて社会とかかわる場であり、長い時間を過ごす場所でもあります。だからこそ、子どもにとっても、保護者にとっても、そして共に働く職員にとっても「安心していられる場所だ」と感じられることが大切だと考えています。

「幼児健忘」という言葉があるように、幼少期の記憶は大人になると薄れてしまうことが多いものです。けれども、この時期にどんな人と出会い、どんな環境の中で過ごすかは、子どもたちにとって大きな意味をもちます。たとえ記憶には残らなくても、日々の中で感じた安心感や信頼、あたたかさは、子どもたちの心の土台として、確かに積み重なっていくと信じています。

これからも、子どもたちが毎日を安心して過ごせるように、そして保護者の皆様にとっても、いつでもお気軽にお声がけいただけるような、あたたかさと安心感に包まれた園づくりを心がけてまいります。今後ともどうぞよろしくお願いいたします。

園長　齋藤　早希

墨田区からのお知らせ

- お仕事を辞められる場合や育児休業を取得される場合など、ご家庭の状況に変更がある場合は『教育・保育給付認定変更申請書』を必ずご提出ください。
- 保育料は、必ず期限までにお支払いください。指定期限までに保育料の納付が難しい場合は、子ども施設課入園係までご相談ください。
- 問い合わせ先　担当　子ども施設課入園係　　℡　03-5608-6152

5月の予定

2日	端午の節句の会	17日	懇談会（全園児）
9日	お茶の会（月組）	21日	異文化交流（幼児）
13日	スポーツ教室（月組）	28日	異文化交流（幼児）
16日	お花の会（月組）	29日	0歳児健診

＊　乳児…0.1.2 歳児クラス / 幼児…3.4.5 歳児クラス

＊　業者による日常の園生活や活動、行事の写真を撮影し販売します。詳細や認証キーは手紙をご覧ください。

保育だより

0歳児　あひる組

＜目標＞
・一人一人の生活リズムを大切にし、生理的欲求を満たすことで心地良く過ごせるようにする。
・触れ合い遊びや外気浴を通して、保育者とのかかわりを楽しむ。

初めての集団生活が始まり、1ヶ月が経ちました。新しい環境に不安を感じて泣いていた子どもたちも、少しずつ保育園で過ごす時間に慣れてきた様子が見られるようになりました。落ち着いておもちゃで遊んだり、保育者の呼びかけに笑顔を見せたりする姿も増えています。また、戸外に出ることが好きな子が多く、バギーに乗って公園へ出かけると、心地よさから眠ってしまうこともありました。季節の花をじっくりと観察したり、手を伸ばして触れようとしたりする様子も見られ、子どもたちの豊かな感性が育まれていることを感じます。この1ヶ月で、子どもたちはさまざまな表情を見せてくれるようになり、笑顔もたくさん見られるようになってきました。これからも一人ひとりとのかかわりを大切にしながら、安心して過ごせる環境づくりをしていきたいと思います。

＜お楽しみ＞
・ハイハイやずり這い、伝い歩きをしてたくさん身体を動かそう！
・バギーに乗って保育園の周辺をお散歩しよう！

1歳児　うさぎ組

＜目標＞
・保育者と一緒にいることで安心して過ごせるようにする。
・戸外活動を通して身体を動かすことを楽しむ。

新しいクラスになって1ヶ月が経ちました。子どもたちは少しずつ新しい環境にも慣れ、好きな遊びを見つけて楽しんだり、友だちと一緒に遊ぶ姿も増えてきています。戸外での活動が大好きで、走っている車を見つけると「しゅうしゅうしゃ！」「ばす！」と嬉しそうに手を振ったり、保育者が作ったシャボン玉を追いかけて手でパチンと割ったりしながら、たくさんの遊びを楽しんでいます。これからも安心できる環境の中で、身体をいっぱいに動かしながら元気に過ごせるようにしていきたいと思います。

＜お楽しみ＞
・砂や粘土で感触を楽しもう！
・戸外活動で身体をいっぱい動かそう！

2歳児　ひよこ組

＜目標＞
・保育者と一緒に衣服の調節をしたり水分補給をしたりして、健康で快適に過ごせるようにする。
・生活の流れを知り、身の回りのことに興味を持って自らやってみようとする。
・季節の変化を感じながら身近な自然や生き物の発見を楽しむ。

新しいお友だちを2名迎え、元気いっぱいのひよこ組の生活がスタートしました。お兄さん、お姉さんになった喜びから年下児に「いっしょにあそぶ？」「これ（玩具）どうぞ！」とかかわりながら遊んだり、靴や靴下、洋服の着脱では「じぶんでできるよ！みててね！」と意欲的にやってみようとしたりする姿が見られました。また、ひよこ組になり初めての“のり遊び”にも挑戦しています。糊と絵の具を混ぜて糊の感触を感じながら「これのり？」「ぺたぺたするよ」と初めは不思議そうな様子も見られましたがすぐに慣れ「ちょんちょんだね」と糊の量を調節しながら四角形や星型等の様々な形の枠線の中を塗って楽しむ姿がありました。これからも子どもたちの興味や関心に寄り添いながら様々な感触遊びを楽しんでいきたいと思います。

＜お楽しみ＞
・戸外や室内で伸び伸びと身体を動かして遊ぼう。
・オリジナルの散歩バッグを作り探索を楽しもう。

幼児クラス

3歳児　はな組

＜目標＞

・気温差に留意し、健康で快適に過ごす。
・室内外で他児と十分に身体を動かすことを楽しむ。

1名の新入園児を迎え、11人での新しい生活が始まりました。赤いバッジと「おはようブック」を手にし、新しい生活に胸を膨らませています。1か月が経ち、少しずつ幼児室での過ごし方や支度の仕方を覚え、自分から意欲的に取り組もうとする姿が増えてきました。室内外では、年上児と一緒に集団遊びを楽しんでいます。フルーツバスケットや新聞ジャンケン、風船運びなど、新しい室内集団遊びにも挑戦しました。年上児と関わる中で、新しい遊びや遊び方を吸収し、遊びの幅もどんどん広がっています。これからもさまざまな遊びを取り入れながら、嬉しい気持ちや悔しい気持ちなど、豊かな感情を育んでいきたいと思います。

4歳児　ほし組

ほし組での生活が始まり、幼児クラスでは年下児とのかかわりが増えてきています。新しく幼児クラスに花組を迎え、今までお兄さんお姉さんに教えてもらっていたことを今度は自分達が教えてあげる姿が見られています。「一緒に遊ぼう！」と遊びに誘ってあげたり、困っている友達がいると「どうしたの？」「先生呼んできてあげるね」と優しく声を掛けたりと頼もしい姿がたくさん見られるようになりました。今後も異年齢でのかかわりを通して思いやりを持ってかかわる経験を増やしていけたらと思います。戸外では、様々な集団遊びをして過ごしています。「氷になったら動かないよ！」「今助けに行くね！」とルールを確認しながら、友達と助け合って遊ぶ姿が見られるようになりました。これからも様々な集団遊びをする中で、友だちと協力しながら遊ぶ楽しさを感じられるようにしていきたいと思います。

5歳児　つき組

つき組に進級し、年長児としての生活が始まりました。身の回りのことにも意欲的に取り組み、困っている年下児に「大丈夫？」「こっちだよ」と声を掛けてあげたり、優しく手を引いてあげたりする姿も増えてきました。また、先月は「杉アート」や「スポーツプロジェクト」「お花の会」「お茶の会」等様々な特別活動にも参加しています。スポーツプロジェクトでは、ラグビーを体験しました。初めての活動で少し緊張した様子もありましたが、講師の方に諦めずに最後まで挑戦することを大切に頑張ってやってみようと言われるとボールを投げて取ることが「ちょっと難しい」と言う子もいましたが「もう一回やってみる」「頭をタッチして取れたよ！」と何度も挑戦する姿が見られました。今後も様々な活動や遊びを通して最後まで諦めずに取り組むことの楽しさを感じられるようにしていきたいと思います。

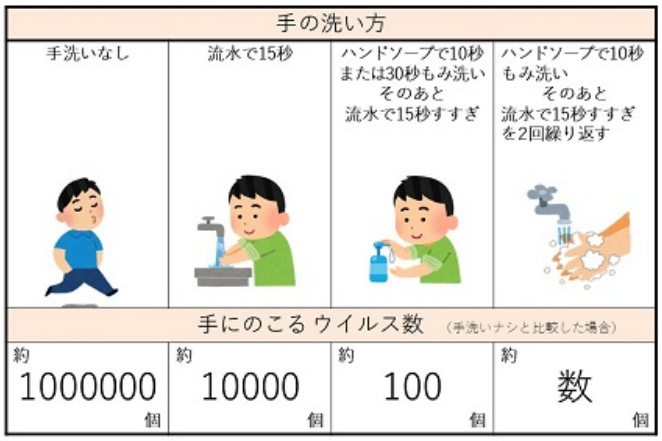
＜お楽しみ＞
・季節ならではの自然に触れ、散歩を楽しもう！
・異年齢でのかかわりを楽しもう！

保健だより

春のさわやかな風が心地よく感じるようになり、過ごしやすい季節となりました。近年の季節外れの暖かい気温で体調を崩す頃でもあります。規則正しい生活に心がけ、毎日元気に過ごせるといいですね。

～手あらいについて～

手には目に見えない病原体がたくさん付着していますが、手の洗い方によってウイルスや菌の落ち方は大きく変わります。正しい手洗いを行うことで、ノロウイルスやO157による食中毒、風邪やインフルエンザなど、手に付着したウイルス・菌が口や鼻から体内に入るのを防ぐことができます。正しい手洗いは、様々な感染症の予防につながります。お子さまが健康に生活できるよう、ご家庭でもぜひ、正しい手洗いの仕方を一緒に練習してみてください。



手の洗い方			
手洗いなし	流水で15秒	ハンドソープで10秒または30秒もみ洗い そのあと 流水で15秒すすぎ	ハンドソープで10秒もみ洗い そのあと 流水で15秒すすぎを2回繰り返す
手にのこるウイルス数（手洗いナシと比較した場合）			
約 1000000 個	約 10000 個	約 100 個	約 数 個

出典
森 巧次 他(2006)を元に作成した国立医薬品食品衛生研究所資料「ノロウイルスによる食中毒の現状と対策」より
未来館作成

～爪を切って清潔に～

爪が伸びていると、爪と指の間にばい菌が繁殖しやすくなります。また、乳幼児の柔らかい肌を傷つけてしまう危険性もあります。乳幼児は爪の伸びも早いため、1週間に1度は爪の長さを確認し、こまめに切るようにしましょう。ただし、深爪には注意が必要です。切りすぎると肌を傷つけてしまい、化膿することもあります。

～虫ささされ対策について～

虫ささされでは先述のような症状があらわれるだけでなく、ひどくなると「とびひ」などの感染症を引き起こすこともあるため、子どもが虫に刺されないようにしっかり予防することが大切です。

1. 肌の露出が少ない衣服を着用すると良いです。
2. 誤飲の恐れなどがあるため、虫よけリング、シールを肌や衣類に付けての　登園はお控えください。

～感染症のおしらせ～

玄関にボードを毎日掲示しています。園内の感染症罹患状況や症状も併せて記入します。　登園、降園時にご確認ください。

食育だより

5月の献立について

進級して園生活にも徐々に慣れてきたこの時期は「五月晴れ」という言葉があるように、澄み渡った青空が広がる気持ちの良い季節です。保育園では「春風ランチ」を実施し友だちや先生と楽しく仲良く食べる時間や空間を設けています。また、使用する野菜の種類を増やし、色彩を豊かにすることで、視覚からも食欲が湧くような工夫をしています。

「端午の節句」について

「端午」とは月の初めの5日のことを指し、午（うま）と五（ご）の音が同じであることから、5月5日が端午の節句として定着しました。端午の節句には、鯉のぼりを掲げ、柏餅を食べるなどして男の子の成長を祝います。柏餅の柏の葉は、新芽が成長するまで古い葉が落ちないことから、子孫繁栄を願う縁起の良い食べ物とされています。保育園では、ぶりの竜田揚げやちまきなど、端午の節句にちなんだ食事を提供します。

家庭でできる食育「じゃがいも洗い」

5月から6月にかけて旬を迎える新じゃがいもは、一般的なじゃがいもよりもみずみずしく、皮が薄くて丸ごと食べられるのが特徴です。丸ごと食べることで、食物繊維やビタミンCをたっぷり摂ることができます。

じゃがいもはスポンジなどで軽くこするだけで泥が落ちるため、園では子どもたちと一緒にじゃがいも洗いを行っています。子どもの力でも簡単に洗うことができ、冷たい水の感触や、徐々に泥が落ちて白くなる様子を楽しむことができます。自分で洗ったじゃがいもが料理に使われていると、いつもより美味しく感じ、食べる意欲にもつながります。ぜひご家庭でも一緒に洗ってみてはいかがでしょうか。

5月のおすすめレシピ「あんこバナナパイ」

材料（1人分）

- パイシート　20g
- バナナ　7g
- あずき（こしあん）　10g
- 卵黄　1g
- 粉糖　1g

作り方

1. カットしたパイシートの上にあんこを塗り、輪切りにしたバナナをのせる
2. パイシートの部分に卵黄を塗る
3. 190℃のオーブンで10分程度焼く
4. お好みで粉糖をかけて完成

先月の様子

味噌クッキング（5歳児）

今回は、食べ物が何からできているのかを知ること、作る楽しさや大変さを味わうこと、時間をかけて育てることの大切さを感じることを目的に、味噌作りに挑戦しました。
活動を通して、味噌が大豆からできていることや、大豆が豆腐・醤油などにも使われていることを知り「知らなかった！」「豆乳もだよね！」と、驚いたり、発見を楽しんだりする姿が見られました。
ビニール袋に、味噌のもとである大豆・麹・塩を入れて揉み込み、丸めたものを空気が入らないように樽に詰めていきます。「全部混ざったかな？」「いい匂い！」「ぎゅって押すんだよね！」と、栄養士の話をよく聞きながら、丁寧に取り組んでいました。最後まで作業をやりとげ「4ヶ月後にできあがるんだって！」と、完成を楽しみにする様子も見られました。

旬の食材「春キャベツ」のお話（3.4.5歳児）

春キャベツと冬キャベツを見比べながら、葉のやわらかさや色、断面、重さの違いを観察しました。「春のキャベツはかるい！」「ぎゅっとつまってるね」など、それぞれの特徴を楽しみながら感じる姿がありました。「はっぱ、こんなにおおきいよ！」「ちょっとくさいねー」と友だちと話しながら、見て、においをかいで、じっくり観察していました。キャベツが少し苦手な子も「食べてみようかな」と、一口食べてみようとする姿があり、食材への関心が広がっていることを感じました。これからも、様々な食材との出会いを通して、“食べること”への関心が深まっていくことを願っています。